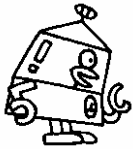


## ひよこの育て方を教えて



生まれて3週間めぐらいまでは、あたたかくしてやり、ひよこ用のえさを、回数を多くやるのがコツだよ。

ひよこは、寒さに弱いから、湯たんぽなどを入れてやる

ひよこは寒さに弱く、ふつうは、親のはねの下にもぐってあたためられています。だから、ひよこを飼うときは、できるだけあたたかくしてやります。段ボールばこの中に、ペット用あんかか、熱い湯を入れて布でつつんだペットボトルなどを入れてやります。熱い湯は、ときどきとりかえてやりましょう。

生まれて約3週間すぎたら、飼育ばこから出して、日当たりのよい所で、日光浴と運動をさせます。ふんのそうじや、えさ入れのそうじは毎日しましょう。つかまえるときは、上から布をかぶせ、そっとつかまえます。必ず、両手でもち、落とさないように気をつけましょう。

えさは、ひよこ用の配合飼料を中心にする

えさは、ひよこ用の配合飼料に、コマツナなどのやわらかい葉を細かくきざんだものや、にぼしをくだいた粉などもまぜてやり、1日6～7回あたえます。

少しずつ、えさの回数をへらしていき、1か月後には、おとなのニワトリと同じえさ（ニワトリ用配合飼料）を1日2～3回ぐらいあたえます。また、すなあびができるすな場やとまり木がある、大きなとり小屋に移してやります。

育て方

